

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成23年7月21日(2011.7.21)

【公表番号】特表2010-536672(P2010-536672A)

【公表日】平成22年12月2日(2010.12.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-048

【出願番号】特願2010-521484(P2010-521484)

【国際特許分類】

B 6 5 D 65/40 (2006.01)

B 3 2 B 27/32 (2006.01)

B 6 5 D 75/26 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 65/40 F

B 3 2 B 27/32 E

B 6 5 D 75/26

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月1日(2011.6.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネイキッドコレーション包装体を形成する方法であって、

a．フィルムポリオレフィン材料に個別にラッピングされた包装体の配列を準備すること、

b．前記個別にラッピングされた包装体を、裸梱包形態でラッピングするための、ネイキッドコレーションフィルムを準備することであって、前記ネイキッドコレーションフィルムは、ポリオレフィンコア層(C)と、前記ネイキッドコレーションフィルムの内表面上のポリオレフィン内側シール層(A)と、及び前記ネイキッドコレーションフィルムの外表面上のポリオレフィン外側シール層(B)とを備え、前記内側シール層(A)のポリオレフィン材料は、特定のシール条件下で、前記個別にラッピングされた包装体の前記フィルムポリオレフィン材料にシール適合しないように選択され、前記外側シール層(B)のポリオレフィン材料は、前記選択されたシール条件下で、前記外側シール層(B)にシール適合し且つ前記内側シール層(A)にシール適合するように選択され、前記個別にラッピングされた包装体の前記フィルムポリオレフィン材料の外面は、炭素鎖長 x を有するモノマーオレフィンに由来する少なくとも 1 つのポリオレフィン成分を含み、前記内側シール層(A)の前記ポリオレフィン材料は、前記炭素鎖長 x と異なる炭素鎖長 y を有するモノマーオレフィンに由来する少なくとも 1 つのポリオレフィン成分を含む、ネイキッドコレーションフィルムを準備すること、

c．前記ネイキッドコレーションフィルムのポリオレフィンシール層(A)に接するように、規則的配置で前記個別にラッピングされた包装体を配列すること、

d．前記個別にラッピングされた包装体の前記規則的配置の回りに前記ネイキッドコレーションフィルムをラッピングして、重なり合う縁を有するフィルム筒を形成すること、

e．前記内側シール層(A)を前記個別にラッピングされた包装体の前記フィルムポリマー材料にシールさせることなく、前記フィルム筒の前記重なり合う縁を合わせてシールすることによって、円周シールを形成すること、及び

f. 前記内側シール層(A)を前記個別にラッピングされた包装体の前記フィルムポリマー材料にシールさせることなく、前記フィルム筒を畳み込むと共に畳み込まれた端部をシールすることによって、前記ネイキッドコレーション包装体の各端面でエンベロープシールを形成すること、

を含む、ネイキッドコレーション包装体を形成する方法。

【請求項2】

前記内側シール層(A)の前記ポリマー材料が、低ヒートシール閾値を有する少なくとも1つのポリオレフィン成分を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記外側シール層(B)の前記ポリマー材料が、低ヒートシール閾値を有する少なくとも1つのポリオレフィン成分を含む、請求項1又は2に記載の方法。

【請求項4】

前記外側シール層(B)の前記ポリオレフィン材料もまた、炭素鎖長 y を有するモノマーオレフィンに由来する少なくとも1つのポリオレフィン成分を含む、請求項1～3のいずれか一項に記載の方法。

【請求項5】

x 及び y が共に2～4である、請求項1～4のいずれか一項に記載の方法。

【請求項6】

前記シール条件が、シール作業のための高められた温度及び/又は圧力、並びに保持時間の条件を含む、請求項1～5のいずれか一項に記載の方法。

【請求項7】

シール温度が80 超である、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

シール温度が200 未満である、請求項6又は7に記載の方法。

【請求項9】

前記保持時間が0.05秒～2秒である、請求項6～8のいずれか一項に記載の方法。

【請求項10】

前記内側シール層(A)及び/又は前記外側シール層(B)の厚みは、0.05 μm から2 μm である、請求項1～9のいずれか一項に記載の方法。

【請求項11】

前記ネイキッドコレーションフィルムの厚みは、15 μm から30 μm である、請求項1～10のいずれか一項に記載の方法。

【請求項12】

前記ネイキッドコレーションフィルムは、収縮性のネイキッドコレーションフィルムである、請求項1～11のいずれか一項に記載の方法。

【請求項13】

前記内側シール層(A)及び前記外側シール層(B)は、同一の材料から形成され、又は異なる材料から形成されている、請求項1～12のいずれか一項に記載の方法。

【請求項14】

前記ネイキッドコレーションフィルムは、前記フィルムポリオレフィン材料に個別にラッピングされた前記包装体の前記配列を囲む筒状に準備される、請求項1～13のいずれか一項に記載の方法。

【請求項15】

前記ネイキッドコレーションフィルムの前記内側シール層(A)の、それ自体及び/又は前記外側シール層(B)に対する、前記選択されたシール条件におけるシール強度は、100 g / 25 mm超である、請求項1～14のいずれか一項に記載の方法。

【請求項16】

前記ネイキッドコレーションフィルムの前記内側シール層(A)の、それ自体及び/又は前記外側シール層(B)に対する、前記選択されたシール条件におけるシール強度は、400 g / 25 mm超である、請求項1～15のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 17】

前記ネイキッドコレーションフィルムの前記内側シール層（A）及び前記外側シール層（B）の一方又は両方の、それ自体及び／又は他方のシール層に対するシール強度は、その前記フィルムポリオレフィン材料に対するシール強度よりも、少なくとも $50\text{ g} / 25\text{ mm}$ 高い、請求項 1 ～ 16 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 18】

前記ネイキッドコレーションフィルムの前記内側シール層（A）及び前記外側シール層（B）の一方又は両方の、それ自体及び／又は他方のシール層に対するシール強度は、その前記フィルムポリオレフィン材料に対するシール強度よりも、少なくとも $150\text{ g} / 25\text{ mm}$ 高い、請求項 1 ～ 17 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 19】

前記シール条件は、 80 から 200 の高められた温度条件を含む、請求項 1 ～ 18 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 20】

前記シール条件は、 90 から 150 の高められた温度条件を含む、請求項 1 ～ 19 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 21】

請求項 1 ～ 20 のいずれか一項に記載の方法によって製造される、ネイキッドコレーション包装体。

【請求項 22】

ネイキッドコレーション包装体であって、ポリオレフィンフィルム材料に個別に包装された個包装体の配列を含み、前記個包装体は、ネイキッドコレーションフィルムにおいて前記ネイキッドコレーション包装体にまとめて包装され、前記ネイキッドコレーションフィルムは、ポリオレフィンコア層（C）と、ポリオレフィン内側シール層（A）と、ポリオレフィン外側シール層（B）とを有するシール可能なポリオレフィンフィルムを含み、前記内側シール層（A）のポリオレフィン材料は、特定のシール条件下で、前記個包装体の前記フィルムポリオレフィン材料にシール適合しないように選択され、前記外側シール層（B）のポリオレフィン材料は、前記選択されたシール条件下で、前記外側シール層（B）にシール適合し且つ前記内側シール層（A）にシール適合するように選択され、前記個別にラッピングされた包装体の前記フィルムポリオレフィン材料の外面は、炭素鎖長 x を有するモノマーオレフィンに由来する少なくとも 1 つのポリオレフィン成分を含み、前記内側シール層（A）の前記ポリオレフィン材料は、前記炭素鎖長 x と異なる炭素鎖長 y を有するモノマーオレフィンに由来する少なくとも 1 つのポリオレフィン成分を含み、前記個包装体は、前記ネイキッドコレーション包装体の内側において規則的配置で配列され、前記ネイキッドコレーションフィルムは、前記個包装体の前記規則的配置の回りにラッピングされ、且つ円周シールにおいてそれ自体にシールされ、前記ネイキッドコレーション包装体の各端面でのエンベロープシールにおいてそれ自体にシールされ、前記ネイキッドコレーションフィルムと前記個包装体の前記フィルム材料とはシールされていない、ネイキッドコレーション包装体。

【請求項 23】

前記内側シール層（A）及び／又は前記外側シール層（B）の厚みは、 $0.05\text{ }\mu\text{m}$ から $2\text{ }\mu\text{m}$ である、請求項 21 又は 22 に記載のネイキッドコレーション包装体。

【請求項 24】

前記ネイキッドコレーションフィルムの厚みは、 $15\text{ }\mu\text{m}$ から $30\text{ }\mu\text{m}$ である、請求項 21 ～ 23 のいずれか一項に記載のネイキッドコレーション包装体。

【請求項 25】

前記ネイキッドコレーションフィルムは、収縮性のネイキッドコレーションフィルムである、請求項 21 ～ 24 のいずれか一項に記載のネイキッドコレーション包装体。

【請求項 26】

前記内側シール層（A）及び前記外側シール層（B）は、同一の材料から形成され、又

は異なる材料から形成されている、請求項 2 1 ~ 2 5 のいずれか一項に記載のネイキッド
コレクション包装体。

【請求項 2 7】

前記ネイキッドコレクションフィルムは、前記フィルムポリオレフィン材料に個別にラ
ッピングされた前記包装体の前記配列を囲む筒状に準備される、請求項 2 1 ~ 2 6 のい
ずれか一項に記載のネイキッドコレクション包装体。

【請求項 2 8】

前記ネイキッドコレクションフィルムの前記内側シール層（A）の、それ自体及び／又
は前記外側シール層（B）に対する、前記選択されたシール条件におけるシール強度は、
1 0 0 g / 2 5 mm 超である、請求項 2 1 ~ 2 7 のいずれか一項に記載のネイキッドコレ
ーション包装体。

【請求項 2 9】

前記ネイキッドコレクションフィルムの前記内側シール層（A）の、それ自体及び／又
は前記外側シール層（B）に対する、前記選択されたシール条件におけるシール強度は、
4 0 0 g / 2 5 mm 超である、請求項 2 1 ~ 2 8 のいずれか一項に記載のネイキッドコレ
ーション包装体。

【請求項 3 0】

前記ネイキッドコレクションフィルムの前記内側シール層（A）及び前記外側シール層
（B）の一方又は両方の、それ自体及び／又は他方のシール層に対するシール強度は、そ
の前記フィルムポリオレフィン材料に対するシール強度よりも、少なくとも 5 0 g / 2 5
mm 高い、請求項 2 1 ~ 2 9 のいずれか一項に記載のネイキッドコレクション包装体。

【請求項 3 1】

前記ネイキッドコレクションフィルムの前記内側シール層（A）及び前記外側シール層
（B）の一方又は両方の、それ自体及び／又は他方のシール層に対するシール強度は、そ
の前記フィルムポリオレフィン材料に対するシール強度よりも、少なくとも 1 5 0 g / 2
5 mm 高い、請求項 2 1 ~ 3 0 のいずれか一項に記載のネイキッドコレクション包装体。

【請求項 3 2】

前記シール条件は、8 0 から 2 0 0 の高められた温度条件を含む、請求項 2 1 ~ 3
1 のいずれか一項に記載のネイキッドコレクション包装体。

【請求項 3 3】

前記シール条件は、9 0 から 1 5 0 の高められた温度条件を含む、請求項 2 1 ~ 3
2 のいずれか一項に記載のネイキッドコレクション包装体。